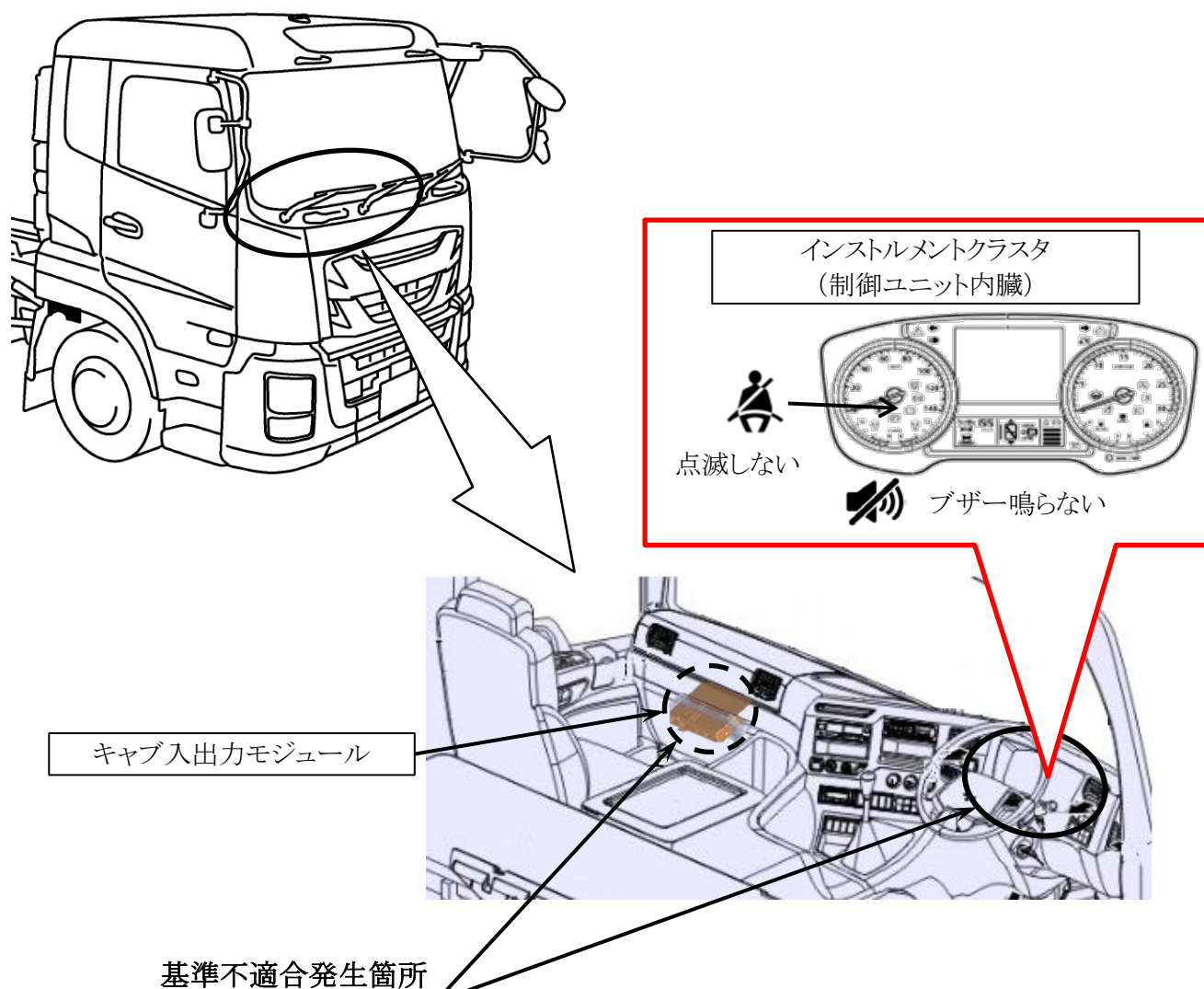


改善箇所説明図



協定規則第16号(大型車のシートベルト非装着時警報装置)認可車両において、制御プログラムが不適切なため、車速が15km/h以上の特定の条件でシートベルトを脱着すると、走行時に発報するシートベルト非装着警告灯の点滅(視覚警報)および警告音(聴覚警報)が正しく作動しない。そのため、保安基準第22条の3(シートリマインダ)に定める要件を満足しない。

改善措置の内容

全車両、インストルメントクラスタのシートベルト警報制御プログラムを対策仕様に修正およびキャブ入出力モジュールの着座判定閾値のパラメータを書き換える。

注： ☐ は、措置する部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席側ステップ部VINプレート右下端に青色ペイントを塗布する。